

2024年度 帰国生選抜 「専門試験」「小論文」等の狙い・意図・採点のポイント

学科・専攻	専門試験（芸術学科は小論文）		面接	専門試験 作品 利用
	狙い・意図			
日本画				
油画	今回は人物モデルを対象に自由に描くことを出題した。モデルはワンピースを着て一人用のソファに座っている。リラックスしたポーズをとるモデルの雰囲気をしっかりとらえて、どのように表現したかを見極めるのがねらいである。デッサン力、構成力などの基礎的な力を見極めるのと同時に、「自由に描きなさい」という言葉から独自の想像力を働かせたかを見ることを意図した。		実技作品の制作意図や今後の制作の方向性、将来の展望などを質問し、総合的に判断した。	●
版画				
彫刻				
工芸				
グラフィック デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 理解力 問題の把握、理解が正しいか 伝達力 問題の意図や状況を正確に表現しているか 発想力 問題を造形化するアイデアが優れているか 描写力 構図、形、動き、量感などを描写することに必要な技術が優れているか 個性 デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか 		<ul style="list-style-type: none"> 日本語で日常会話が行えるか 専門分野の用語が理解できるか 入学志望理由が明確であるか 自分の意見が述べられるか 	●
プロダクト デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 理解力=問題の把握、理解が適切か 発想力=アイデアが優れているか 独創性=他にないアイデアか 実現力=アイデア具体化方法の知識があるか 表現力=アイデアが伝わる表現か 		<ul style="list-style-type: none"> 授業に必要な対話力があるか 本専攻の内容を理解しているか 本専攻への入学意図は明確か 自分の意見を述べられるか 学習意欲が感じられるか 	×
テキスタイル デザイン				
建築・環境 デザイン	建築・環境デザイン学科が対象とする領域は、身の周りの小さなスケールから、都市のような大きなスケールまで様々です。あるモノ単体だけではなく、複数の関係を空間的に思考することが重要で、それを伝えるためにスケッチや図面といった「想定表現」が必要になります。その基本的な思考力・表現力を判断するために、実物のモチーフを「想定で立体構成」してデッサンする、という出題でした。「机や背景は描かないこと」としているのは、空間の奥行や広がりを伝えやすい背景に頼らずに、作者の純粋な立体構成力（空間表現力）を評価出来るからです。		下記のポイントを重視しています。 <ul style="list-style-type: none"> 志望理由が明確であるか 本学科の教育内容を理解しているか 授業に必要な対話力はあるか 授業への取り組みの意欲があるか 海外での経験をどのように活かそうとしているか 	×
情報デザイン メディア芸術コース				
情報デザイン 情報デザインコース	手とモチーフ（アイススティック棒）の鉛筆デッサンを通じて下記の評価を行なった。 <ul style="list-style-type: none"> 対象を見る観察力 基礎的な描画力 手やモチーフの形・質感などの表現力 手とモチーフによる構成力 モチーフの特性を考慮した構図の工夫 以上を通じて、観察して描くことに取り組んでもらうことが出題のねらいである。		<ul style="list-style-type: none"> 自己アピールなどプレゼンテーション力があるか 日本語でのコミュニケーション能力があるか プレゼンテーションにおいて、作品の制作の意図・過程・結果・価値を説明できるか 入学後の具体的な学習・研究イメージがあるか 情報デザインの分野の専門性を理解しているか 	×
芸術	出題内容を正確に理解し、論述の着眼点が的確であるか、論旨は明確で説得力があるか、文章を構成し、まとめる力があるか、といった点が判断基準になります。常識的にまとめあげた文章より、テーマに踏み込んだ独自の発想を期待しています。		芸術学科で何を研究したいのか、受験生の知的能力や知的関心とその研究を進めていくのに十分か、芸術の理論や歴史に関する基礎知識はもっているか、などを判定します。	×
統合デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 理解力=問題の把握・理解が正しいか 観察力=日常の気付きからアイデアを導きだしているか 発想力=イメージを具体化するアイデアが優れているか 描写力=構図、形、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか 視点=事象を捉える感覚とその表現が適正で感性に優れているか。 		<ul style="list-style-type: none"> 入学志望理由が明確であるか 本学科の内容を理解しているか 授業に必要な対話力・語学力はあるか 授業への取り組みの意欲があるか 	×
演劇舞踊デザイン 演劇舞踊コース				
演劇舞踊デザイン 劇場美術デザイン コース				

全学科共通小論文

作品制作に取り掛かるまでに、どのような準備をし、そのことをどのように捉えているのか、ここを問う。

「準備」とは、制作環境を整えることであり、道具、材料などの準備を十分に行うことが大変重要であろう。同時に、作品の世界観やイメージ作りのために、どう考え、どのような心構えで制作を始めようとしているのか、こうした心情的なことも準備の一環としてとらえてほしい。

他にも独創的な解答が寄せられることを期待して出題している。

その上で、

○文の構成が整っており、基本的な日本語の能力を有しているか

○出題に対して真摯に向き合っているか

などの基本能力を問う。